



変化の激しい 予測が難しい社会を たくましく生き抜く子に⑤

1学期間をかけて取り組んだ地域学校協働活動。夏休み期間中もそれぞれの地域でイベントの実施を計画し、準備をされていました。ところが、7月に感染状況が悪化したことを受け、実施を見合わせる地区が相次ぎました。残念なことですが、人が多く集まることや飲食を提供することを避けるための判断はやむを得ない状況でした。

そんななか、全戸配布のチラシが功を奏し、多くの住民のみなさまが朝のラジオ体操に集合していただいた地区もあります。下の写真の日には総勢58名の参加があったのですが、多い日には70名を超える参加者があり、地域が一つになる様子がうかがえました。(平井) 8月の下旬に夏祭りを実施した自治会もあります。6年生の進行に聞き入る地域住民の方々の姿が印象的で、あたたかな雰囲気の中地域住民の絆を深めることに小学生が一役を担える場を作っていただきました。(木津) また、1学期や夏休みに実施できなかったパンフレットを置かせていただく依頼に向かった(レインボータウン)地区や、今週末18日(日)に遊具のペンキ塗りやピザ作りを予定している(日瓜)地区もあります。

なお、こういった小学生の活動を自治会の広報紙で取り上げていただき区民のみなさまに周知していただくなど、たくさんの応援をいただいていることに感謝いたします。



子どもにつけたい力～課題解決能力・説明する力・読み解く力～

4月19日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果については、8月末に報道発表があったところですが、調査結果については校内で分析を進めているところです。調査を受けた6年生には10月中旬に個人票を配付することになっています。この結果から本校で明らかになった傾向についてお知らせします。ただし、この調査は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。調査の正誤だけに惑わされずに、傾向を知ること、対策を考えることが重要だと考えています。そのため、調査対象は6年生のみですが、学校全体の傾向を表している面もあると考え、学校だよりにてお知らせするものです。今年度は、例年の「国語」「算数」に加えて「理科」も含めた3教科において調査がされました。

まず、**国語科**ですが…

基礎的な知識(漢字の書き)にやや弱さが見られるものの、「文の書き表し方を工夫する」「どういった書き表し方がいかに理解している」といった点は優れています。「物語文のなかで登場人物の行動や心情、人間関係について捉える」点も優れています。ただ、「発言する人の言いたいことを理解する」「文章が意図することを読み取る」といったところに課題があります。また、単なる漢字の読む・書くに比べて、「実際の文のなかで正しく使う」ことにも課題が見られました。

つぎに、**算数科**ですが…

データ(アンケート結果等)から、「全体と部分の関係を理解する」ことには優れていますが、それぞれの「データの特徴を考えること」や「グラフから必要な情報を読み取る」ことには課題があります。

「%を分数に直す」や「割合を変えずに数量を変化させる」こと、また、「なぜそのように求めるのかの意味を説明する」ことや、「図形の特徴を記述する」という点にも課題が見られました。

最後に、**理科**ですが…

基礎的な「体のつくりや光の性質について理解している」ことや「天気や気温の変化について理解し、自分の考えを持つ」点については優れています。ただ、「観察したことや実験の結果を検討して自分の考えを持ったり、その内容を文に表すこと」については、課題が見られました。

いずれの教科にも共通するのは、基礎的なことを生かして新しい課題を解決したり説明したりという力、資料を読み解いて自分なりにまとめる点に弱さが見られます。(裏面に続きます)

子どもの学力(どうすれば克服できる?)

3教科と同日に実施された学習や生活の実態をつかむための「児童質問紙」(アンケート)からは、本校児童の意識を読み取ることができます。

○優れている点は…○

- 毎日、同じくらいの時刻に起きる
- 地域の行事に参加している
- タブレットなどのICT機器を、よく使用している
- 算数の学習は将来、役に立つと思う

●課題が見られる点は…●

- 難しいことでも挑戦する(ことが少ない)
- 困り・不安を大人に相談できる(ほうではない)
- 読書が好き(ではない)
- 自分の思いを作文などで表す(ことが少ない)
- 算数で学習したことを生活で活用しようとする(ほうではない)
- 総合で課題を見つける・調べる・発表する活動に取り組む(ことが少ない)
- 理科で自分の予想から観察や実験の計画を立てる(ことが少ない)

これらの実態から、どのような手立てが必要かについて職員で協議し、実践していきます。たとえば、

- ◆書物に触れる機会をふやし、読む環境を整える。
- ◆資料から様々な視点で物事をとらえ、表現する。
- ◆学習中(授業中)の考える時間を増やす。
- ◆友達の意見を聞いて理解し、要旨を自分の言葉で表現する。
- ◆計算の技能だけでなく、なぜそのように求められるのかを説明したり、文章で表現したりする。…など、取り組むべきことを共通理解し、学年に応じた取組を進めていきます。なお、ゲーム等に触れる時間が長い実態もあり、改善の必要があります。今後も啓発に努めていきます。また、「総合」についての意識は、地域学校協働活動後の現在は、異なる実態を示すものと期待しています。



電子版「教育しが」はこちらからご覧になれます。



教育や子育てに関わるタイムリーなお知らせやご案内を掲載しています。

地域学校協働活動は学力の課題克服にも?

上記の課題の克服に地域学校協働活動が有効に働くのではないかと考えました。活動を通じて子どもたちは…

- 難しいこと(何をしたいのかわからないところから)挑戦して自分なりの答えを見つけ出し、ゴールを決めて進みました。
- 準備の段階からたくさん大人と関わる機会があり、自分から相談せざるを得ない状況がありました。
- 自分の思い(やろうとすること)を言葉で表し、発信する機会がたくさんありました。
- よりよい地域生活のために自分たちのアイデアを活用しようと考えました。
- 自分たちで地域のみなさんの反応や行動を予想し、計画を立てていました。

このような経験が生きて働くものと確信しています。授業は1学期で終了していますが、今後の活動に向けた準備を着々と進める地区もあります。(平井区の「防災」担当は、毎日のように昼休みを利用して「パンフレット」づくりに取り組んでいます。10月9日(日)の防災訓練でのプレゼンテーション発表に向けて準備をしています。)

また、地域のみなさんのご協力により実施しています「朝の読み聞かせ」(木曜日:写真上)の時間は、熱心に子どもたちが聞き入る姿を見せています。この活動は、子どもを書物に向かわせるのに有効に働くものです。活動を支えてくださるみなさまに感謝いたします。

10月 学校行事予定

- 1日(土) PTA環境整備作業
- 5日(水) 学年費口座振替(6年)
希望の会の日
- 17日(月) 振替休業
- 19日(水) 防犯教室(1-4年)避難訓練
- 22日(土) 滋賀県小学校陸上記録会
- 23日(日) 家読の日
- 24日(月) 1年校外学習
クラブ活動(水曜日課)
- 28日(金) 2年校外学習

※感染症の影響により休止または延期となることがあります。

